



12月に入り、一気に冬の寒さがやってきました。登校中の子どもたちは寒さに負けず、元気なあいさつを返してくれるのですが、手をポケットに入れて歩いている姿を見かけるようにもなりました。

学校では、換気をしながら防寒対策のため各学級「エアコン」の稼働も始めました。

さて、防寒と安全の観点から、冬季期間中の登下校の服装や学校生活での「生活のきまり」についてお知らせします。ご理解ご協力をお願いします。

<登下校時の服装>

○ 手袋、帽子、ネックウォーマー、マフラー

× 登下校中にフードをかぶること。(視野が狭くなり、周りの音が聞こえづらくなり危険です)

<体育時の服装>

○ トレーナーやピステのような、前が開かないような長袖を奨励する。

△ ボタン・チャックのついたものはなるべく避ける。(引っかかって危険)

膝上までであるようなハイソックスはなるべく避ける。

× トレーナーでも袖や裾が長く、運動に適しないものは着用を認めない。

安全上の観点から、フードのついたものは着用しない。(フードがかかると頸椎を痛める危険)

ハーフパンツの上から、長ズボンをはかない。

体操服からはみ出すような、長袖の下着、タイツなどは着用しない。

3年社会科見学に行ってきました

11月30日(水) 3年生が社会科見学に行ってきました。目的地は「浦上警察署」「長崎北消防署」です。当日の朝、昭和町方面へ立哨指導に向かっている時に会った3年生は、特に笑顔で登校しているように見えました。大変楽しみにしている感じが感じられました。

さて、見学地は、研修できるスペースの都合上、学年を二つに分けての見学になりました。



浦上警察署では、社会科の学習で事前に考えておいた質問をしたり、警備の道具を見せていただいたり、パトカーの紹介をしていただいたりしました

また、長崎北消防署では、救急車やはしご車などほとんどすべての消防車の紹介をいただいたり、実際に消火体験をさせていただいたりしました。

午前中の見学でしたので、学校に戻りおいしくお弁当をいただきました。実り多き社会科見学となりました。



人権について

1948年12月10日に、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、国際連合の総会において世界人権宣言が採択されました。このことを記念して、日本では、翌年の1949年に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、国民全体で考える機会を作っています。

本校では、日課の都合上12月13日（火）に人権集会をビデオ集会として行い、全校で、人権について見直す時間を設定しています。校長の話や人権委員会の読み語り企画が企画されています。学校や学級など、まずは身近なところに目を向けて、「思いやりの心」を届けてほしいと思います。

おめでとう！がんばりました！

第35回長崎ジュニアテニストーナメント 男子12歳以下ダブルス優勝 5年 さん
男子12歳以下シングルス準優勝 5年 さん